



「夏をむねとすべし」

梅雨の季節になりました。あつーい夏も間近です。日本は昔から夏の暑さへの対策を考えてきました。鎌倉時代の文書『徒然草』でも、「住まいは夏をむねとすべし = 家を建てるときは、夏のことを考えて建てなさい」とされていたくらいです。昨年は「節電」が大きな課題になり、電気を使わない工夫を考えた人もたくさんいるのではないのでしょうか？今回は現代で活躍しているエコな工夫をおさらいしたいと思います。

エコな夏の生活の工夫

夏の生活の工夫で最近広がっているのが「みどりのカーテン」です。家庭や職場、商店街、学校などで取り組んでいる方も多いのではないのでしょうか？街を歩いていても、見る機会が多くなりました。最近では「ゴーヤ」が人気ですが、ヘチマやアサガオなどツル性の一年草でカーテンができます。「みどりのカーテン」の効果で、室内の温度の上昇が抑えられると言われています。室内には優しい光が差し込みます。また実のなる植物を植えると、収穫の楽しみがありますね。

ゴーヤやヘチマはもちろん、キュウリやナスやスイカなど、夏が旬の野菜は、水分がたくさん入っています。水分がたくさん入った食べ物は体を冷やしてくれます。みずみずしい旬のものを食べることで、その季節が過ごしやすくなるわけです。

そして、昔ながらの知恵として、忘れてはいけないのが「打ち水」。水をまくとその水の気化熱（水が蒸発するとき周囲から吸収する熱）によって、周囲の気温が下がります。暑い日中ではなく、朝や夕方など日の昇っていないときに行うと効果があります。



立派にみのったゴーヤのカーテン

昔からの知恵を利用した生活は、電化製品に頼った夏の生活よりも、節電や省エネにつながります。また、昔ながらのすぐれた習慣を見直すことにもなりますね。

裏面には季節の生き物図鑑「見つけてみよう！カブトムシ」の掲載があります。

夏の環境学習講座などのお知らせ

夏休みは小・中学生向けの特別企画がたくさん！この機会に色んな体験をしてみませんか？もちろん、子どもから大人まで参加できるものもありますよ。

横須賀市自然・人文博物館

トピックス展示「カブトムシを調べよう」

日時 7月14日(土)から8月26日(日)
場所 横須賀市自然・人文博物館(本館)



＝ 夏休み企画 ＝

「箱めがねで磯の生き物を観察しよう」

日時 8月18日(土) 10:00～12:00
場所 天神島臨海自然教育園
定員 30名(小・中学生。小学生は保護者同伴のこと)
費用 保険料50円
締切 8月10日(金)

「横須賀をおそった歴史上の地震を知ろう」

日時 8月24日(金) 13:30～15:00
場所 本館第1学習室
定員 50名(小・中学生。小学生3年生以下保護者同伴)
締切 8月10日(金)

申込 希望者は、往復はがきに行事名・参加希望者全員(家族に限る)の住所・氏名・年齢・電話番号を往信面に、ご自分の住所・氏名を復信宛名面に記入し、博物館へ。希望者多数の場合、市内在住者を優先。

問合先 横須賀市自然・人文博物館
〒238-0016 横須賀市深田台95
電話824-3688

よこすかジュニアカレッジ

「空」の博士の科学教室

日時 8月4日(土) 13:30～15:30
定員 30名(小学生。2年生以下は保護者の送迎必要)
場所 防衛大学校(走水1-10-20)
費用 保険料50円
締切 7月22日(日) 20:00必着
申込 通常はがきに講座名・住所・氏名・年齢・学年・電話番号を記入し生涯学習財団「ジュニアカレッジ担当」へ。電話、来館、生涯学習センターHPからも申込みます。抽選の場合は市内在住・在学者を優先。

問合先 生涯学習財団 〒238-0046 西逸見町1-38-11
電話822-4873

大学に潜入！最先端の空の科学を体験しよう。

コミュニティセンター

○追浜コミセン

～なんでも包める魔法の布～

「ふろしきのつかいかた」

日時 8月7日(火) 10:00～12:00
場所 追浜コミュニティセンター4階集会室(夏島町9)
定員 30名(小学4～6年生)
費用 材料費400円
締切 7月30日(月)

「なつやすみ海洋科学実験教室」

JAMSTEC(海洋研究開発機構)から先生がきます！

日時 第1回 7月28日(土)
第2回 7月29日(日) いずれも10:30～11:30
場所 追浜コミュニティセンター2階行政センター会議室
定員 各回30名(小学4～6年生)
締切 7月23日(月)

一般対象の講座は28日(土) 13:30～15:00に開催！(先着30名)

○逸見コミセン

スーパーキャパシタを使った電気自動車を作ってレースをしよう！

日時 8月1日(水) 13:30～15:30
場所 逸見コミュニティセンター3階集会室(東逸見町2-29)
定員 20名(小学校高学年)
費用 保険料50円
締切 7月25日(水)



申込 希望者は、講座名・住所・氏名・年齢・電話番号を記載して、往復はがき・FAX・E-mail・窓口(返信用はがきを持参)で各コミュニティセンターへ。

問合先 追浜コミュニティセンター 電話/FAX865-1145
E-mail opph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp
逸見コミュニティセンター 電話/FAX823-3205
E-mail heph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

夏休み！JAMSTEC親子見学ツアー

海洋の研究に使われる機材や施設の見学、実験を行います。

日時 第1回 8月1日(水)、第2回 8月8日(水)
いずれも13:30～16:00
対象 小学生と保護者1名
場所 海洋研究開発機構 横須賀本部(夏島町2-15)
定員 各回30名
申込期間 第1回 7月2日(月) 10:00～23日(月) 12:00
第2回 7月2日(月) 10:00～30日(月) 12:00
申込 見学希望日・保護者氏名(年齢)・子ども氏名(学年)・住所、電話番号をはがき、FAX又は専用応募フォーム(HP参照)で申込み

問合先 海洋研究開発機構 事業推進部 広報課
「夏休み！JAMSTEC親子見学ツアー」係
〒237-0061 横須賀市夏島町2-15
電話046-867-3073・9069 FAX 046-867-9055
関連HP <http://www.jamstec.go.jp/j/pr/visit/oyako.html>

「自然ふれあい楽校」サマースクール2012

湘南国際村めぐりの森で自然と触れ合う、自然を学ぶ・考える。

- ①7月28日(土) 14:00～16:00
三浦半島森づくりフォーラム(中学生以上50人)
※ 詳しい内容は右ページへ
 - ②7月29日(日) 10:30～15:30
環境カウンセラー養成支援講座(環境活動実践者10人)
 - ③7月29日(日) 森の自然観察会(こども～おとな20人)
 - ④7月30日(月) 小川の自然観察会(こども～おとな20人)
 - ⑤7月31日(火) 原っぱの自然観察会(こども～おとな20人)
- ③～⑤の時間はいずれも10:10～14:30

場所 湘南国際村めぐりの森、湘南国際村センター
費用 ①、② 1,000円、③～⑤ 500円

申込期間 7月1日(日)～20日(金)
*定員になり次第締め切り
申込 内容番号(①～④複数可)と〒・住所・氏名・年齢・電話・FAXを往復はがき、メール、FAXのいずれかで送信

問合先 三浦半島「自然ふれあい楽校」
〒240-0105 横須賀市秋谷4575-2 野崎方
E-mail miurafureai@gmail.com FAX 046-857-8636

行ってみようよ猿島

猿島が東京湾に浮かぶ唯一の自然島ということは知っていますか？夏になるとBBQや海水浴が楽しめますが、猿島の魅力はそれだけではありません。島には豊かな自然が残っていて、市内でも珍しい生きものを観察することができます。今回は6月2日に横須賀市が行った「猿島自然観察会」の様子を報告しながら、その魅力をお伝えします！

当日は三笠棧橋に集合して、みんなで船に乗って猿島へ上陸です。さわやかな風も吹いて、絶好の観察日和でした。

【午前 カラービンゴ】

島へ到着したら、さっそく観察会の始まり！森林インストラクターさんが今日の先生です。午前中は「カラービンゴ」を行いました。「四十八茶 百鼠（48色の茶色と100色の鼠色）」という言葉があるくらい、昔の日本人は豊かな色彩感覚を持っていたそうです。この日は自然の中から全部で20色の色を探しました。なんと「みどり」だけで8色も…！！



色を探しながら、先生から猿島の植物や昆虫を教えてもらいました。普段はあまり気がつかない植物や小さな虫など、たくさんものを観察しました。先生の話には、大人も子ども興味深々！！2,000Kmの「渡り」をする蝶、「アサギマダラ」を見ることができたグループもありました。



アサギマダラ



【午後 クラフト作り】
午後は木材などを使った3種類の笛と、こまづくりに挑戦しました。家族で協力してつくりました。最後にはみんなで笛の合奏！いい音出たかな？

1日自然を楽しみました。お疲れさま！！

【参加者の声】

- ・カラービンゴが楽しかった。
- ・楽しかったです。また猿島にきたいです。
- ・ビンゴはとても楽しく日本人の色彩の豊かさに感謝する機会になりました。
- ・自然観察は色々な話を聞きながら、とても楽しかったです。

お知らせ



環境ポスターコンクール

～小・中学生の描く“環境”を募集します～

募集のテーマ：

- ①環境部門（自然環境保全、地球温暖化防止、緑地保全、水・大気環境保全の啓発）
- ②節電部門（節電や省エネの呼びかけ）

対象：市内在学の小・中学生

規格：B3版か四つ切の画用紙（用紙の向きは自由）

表彰：平成25年1月26日（土）環境フォーラムで表彰予定

締切：9月14日（金）*学校によって締切は異なります

提出：通学先の学校へ

問合せ：横須賀市環境企画課 電話822-8327

「自然ふれあい楽校」サマースクール

第1回 三浦半島森づくりフォーラム

日時：7月28日（土）14:00～16:00

場所：湘南国際村センター第5研修室

定員：50名（中学生以上） 参加費：1,000円

（基調講演）亀山章氏（東京農工大学名誉教授）

「生物多様性の時代における、緑化活動と市民の関わり」

葉山嘉一氏（日本大学准教授）「野鳥を育む植生とその保全手法」

（会場ディスカッション）「めぐりの森づくり」を考える

申込・問合せ：三浦半島「自然ふれあい楽校」 連絡先は左ページ参照

横須賀市地球温暖化対策地域協議会

節電コンクール

募集内容：自由な発想から実施された節電の取組

対象：市内在学の小・中学生

様式：応募用紙（学校へ配付）を使用。もしくは取組の「タイトル」、「取組内容」、「節電の効果」、「学校名」、「学年・組」、「名前」をA4用紙に記入

表彰：10月開催の同協議会理事会で表彰予定

提出：夏休み終了後に通学先の学校へ

家庭の節電も応援します！

よこすか節電チャレンジ

内容：7月～9月の電気使用量が昨年または一昨年の同月を越えなかった市内在住の人に、抽選で50人にLED電球をプレゼント！7～9月の検針票の写しを郵送または窓口へ持参してください。電話番号・世帯人数を記入してください。

応募期間：9月3日（月）～10月15日（月）

◎ワットモニター、省エネナビ（消費電力を測定できる機器）、打ち水セットの貸し出しも行います。

問合せ：横須賀市地球温暖化対策地域協議会事務局（横須賀市環境企画課内）

〒238-8550 小川町11 電話822-8524





立派なツノのカブトムシ！

7月、梅雨あけになると、今年もカブトムシが地面からはい出てきます【写真①】。クヌギなどからしみ出す樹液を食べに、結婚相手を探しに、活動をはじめます。よい【鎧】のようながんじょうな黒い体にトゲやツメのついたあし【肢】、オスにはかぶと【兜】のかざりのようなツノが生えていて強そうです。手や服につかまられて、ひきはがすのに大変な思いをした人もいますよね。でも、体にくらべて小さな口で一匙けんめいにえさを食べているすが

たは、かわいらしく思えたりもしますね。

カブトムシの幼虫は、白くて、イモムシみたいで、丸まっていますよね【写真②】。卵から生まれて、秋に2回脱皮し、寒い冬も地面の下でじっとしているので、カブトムシは1年の半分以上を幼虫ですごしています。その間、幼虫は地面の下でモリモリと腐植土（ふしょくど：植物が発酵【はっこう】したもの）を食べます。森ではたくさんの枯れ葉や枯れ枝がふりつもって発酵しますが、カブトムシの幼虫は腐植土を食べて分解を早めています。ダンゴムシやミミズなどと同じ役割（分解者【ぶんかいしゃ】）をしているのです。

幼虫は梅雨に入るとき、さなぎになります。それから20日くらいすると成虫になります。これを羽化（うか）といいます。成虫はすぐに地上に出ません。体がかたくなり、元気に動き回れるまでじっとしています。【写真③】は翅（はね）がまだ黒くかたくなる前にほり起こしたオス成虫です。

カブトムシが飛ぶのを見たことがありますか？【写真④】博物館では夏にカブトムシの移動を調べています。1匹1匹にラベルをつけて放したカブトムシを、みなさんと一緒に探します。この夏は今までの調査で分かったことを紹介する展示をします。普段は見られないカブトムシの姿をぜひ見に来てください。



写真①



写真②



写真③



写真④ 飛ぶ姿！

【トピックス展示「カブトムシを調べよう」】

日時：7月14日（土）～8月26日（日）

場所：横須賀市自然・人文博物館トピックス展示コーナー

◎カブトムシの移動について分かったことや、この夏調べることに
ついて展示をします。

（横須賀市自然・人文博物館 内船学芸員）

みなさまからのECOな情報も募集しています。

発行：横須賀市・環境教育・環境学習ネットワーク会議 協力：横須賀市自然・人文博物館
（発行元）〒238-8550 横須賀市小川町11番地 横須賀市環境政策部環境企画課
TEL 046-822-8327 FAX 046-821-1523

E-mail: ep-ep@city.yokosuka.kanagawa.jp

この情報誌は、横須賀市環境教育・環境学習ネットワーク会議のトライアル事業の一環として発行しております。「環境教育・環境学習ネットワーク会議」とは、市民・事業者・学校・行政等のさまざまな主体が集まり、連携して市内全体の環境教育・環境学習の推進を図るための会議です。

